

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 南山す、SL 南山よ、坂本、富岡（一般）
2. 山城／ルート 北アルプス・朝日岳～白馬岳縦走
3. 交通手段 車
4. 行動記 <入山日 2017 年 8 月 12 日><下山日 2017 年 8 月 14 日>

| 1日目 | | 山行 | 9時間27分 | 休憩 | 56分 | 合計 | 10時間23分 | | | | | |
|-----|------------|--------|-----------------|-------|--------|-------|---------|-------|-------|-------|------|---|
| S | 蓮華温泉 05:41 | 05:47 | 蓮華温泉キャンプ場 05:49 | 06:07 | 蓮華の森分岐 | 06:28 | 兵馬の平 | 07:19 | 瀬戸川橋 | | | |
| | 08:35 | ヒョウタン池 | 08:38 | 白高地沢橋 | 08:56 | 10:49 | 花園三角点 | 10:52 | 五輪高原 | 11:05 | | |
| | 14:08 | 吹上のコル | 14:19 | 15:06 | 朝日岳 | 15:14 | 15:51 | 水谷のコル | 15:55 | 16:04 | 朝日小屋 | 泊 |

| 2日目 | | 山行 | 9時間22分 | 休憩 | 1時間0分 | 合計 | 10時間22分 | | | | |
|-----|------------|-------|--------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|
| 泊 | 朝日小屋 05:38 | 05:46 | 水谷のコル | 07:56 | 小桜ヶ原 | 11:04 | 雪倉岳 | 11:19 | 11:49 | 雪倉岳避難小屋 | 12:01 |
| | 13:14 | 鉢山道分岐 | 14:24 | 三国境 | 14:38 | 15:28 | 白馬岳 | 15:47 | 16:00 | 白馬山荘 | 泊 |

| 3日目 | | 山行 | 5時間1分 | 休憩 | 38分 | 合計 | 5時間39分 | | | | | |
|-----|------------|--------|-------|-------|------|-------|--------|------|-------|-------|------|-------|
| 泊 | 白馬山荘 05:40 | 05:54 | 白馬岳 | 06:21 | 三国境 | 06:25 | 07:07 | 小蓮華山 | 07:14 | 07:50 | 船越ノ頭 | 08:02 |
| | 08:32 | 白馬大池山荘 | 08:43 | 09:59 | 天狗ノ庭 | 10:03 | 11:16 | 蓮華温泉 | 11:19 | ゴール地点 | G | |

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定通り行動できた

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

① 蓮華温泉への下りの登山道で S が路肩を踏抜き左斜面の樹林帯に約 3m ほど滑落した。先頭を歩いていたので後続のメンバーを確認しようとして一瞬立ち止まった瞬間にバランスを崩した。立ち止まる時は山側斜面が鉄則である。

② 仮眠用のテントを忘れた（テント本体袋にフライが入っていたことに気付かなかった→出発前の点検漏れ）3人が車中、1人が外で仮眠した。結果、窮屈な車中泊となり寝不足で初日の行動ペースが落ちた。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

① 登山道で立ち止まる時の基本体勢 ② 出発前の装備点検の徹底

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

○ 仮眠場所

「道の駅平岩」は建屋の大きなひさしの下にテントを張れる絶好の場所があるが国道の側なので車の音が少々うるさい。建屋の裏側がまだ静かだと思う。トイレは 24 時間使える。

○ 蓮華温泉から朝日岳

駐車場

蓮華温泉駐車場の少し手前のスペースに駐車していた車があったが、ラッキーなことに温泉駐車場に 1 台分の場所が空いていた。（下山時は更に増えていて随分下の方にも駐車してた）

五輪尾根・水場・雪渓

出発してすぐに雨となる。まず登山口から標高差 300 ほど下るコースで濡れた木道が滑りやすい。全体に急な登りではないが想定していたより時間がかかる長いコースである。随所に水場があるので困ることは無いし花も多い。トラバースする雪渓が 2 か所あったがいずれも雪渓の下部を巻く

ことで安全に通過できる。県境稜線に出ると風があり体感温度が下がる。朝日岳山頂は大展望が望めるがガスっていたので展望なし。

朝日小屋

綺麗な小屋でスタッフの皆さんの対応も良い。2食 9500円、ビール 500ml 800円。

到着してすぐ「名物女将」に出発時間を聞かれ遅いと叱られた。予約の時に14時ごろ到着と伝えていたので、この天候でもあり心配していたようでした。遅くとも15時には到着しできるよう心掛けたい。

北アでも上位ランクと評判の食事は、まず宿泊者が全員集合させられたところでワインでの乾杯！（2班に分けられ僕たちは最初のグループで16:45からの夕食）メインは鶏肉の照焼き（残念ながら僕は苦手）その他、椀子風お蕎麦に小鉢が5品、おかみさん自ら漬け込んだホタルイカ、どれも陶器の食器でとても山小屋の食事とは思えない。お米がまた絶妙でとても美味しい。お替り自由。

朝食もとても美味しく、シャリパテにならないようしっかり食べて行きなさいと言われる。

いっぱい食べれば行動食はいらないね。

部屋は宮崎大学ワンゲル4人と同部屋で、お話していると明石市出身の方がいて就職は地元を希望されているようなので坂本会長はしっかりと神戸労山をPRしていた。

○雪倉岳と白馬岳

登山道・雪渓・避難小屋

朝日岳へ登り返さない水平道はけっこうアップダウンがあつて、あなどってはいけない。

雪倉岳への登りは花も沢山咲いていて目を楽しませてくれるがしんどい登りが続く。

一年前に泊した雪倉避難小屋の側に座り心地の良い石を置いたが、そのままの状態であったので座ってみた。鉢ヶ岳の巻道には大きな雪渓が2か所あった。ここは巻くことも出来ず踏み跡もしっかりしているので慎重に雪渓を横切っていく。滑るとケガ程度では済まない、遥かかなたまで滑っていくことでしょう。ここも花の多い所です。ウルップソウは終わっていたがコマクサを見ることができました。予想通り残雪が多いので花の時期に最適でした。

何度も登っている白馬岳はさすがに人が多い。三国境からはさながら銀座通りでした。

白馬山荘

もはや山小屋の域を超越した立派な小屋です。とにかくでかいのでゆったりできる。

スカイレストランは、ここはスキー場か？と思えるほどの設備と食事（僕たちはレストランでは食事はしていないけど隣の人が食べていたゴージャスな料理を見て）。小屋の食事は社食のようなシステム。美味しかったが朝日小屋には勝らない。ご飯とみそ汁はお替り自由なので朝からご飯三杯、行動食が不要になる。2食 9800円 ビール 500ml 800円

○白馬大池・蓮華温泉

白馬山荘出発前、ガスが晴れて槍ヶ岳まで見れたがカメラに収めるのを忘れた。その後はガスが晴れることは無かった。白馬大池は多くの登山者で賑わっていた。小屋の近くには花も多い。

蓮華温泉は下山して直ぐに入れるので便利。800円 ドライヤーは無い。

◎感想

1年前、大雪渓から日本海まで歩いた時からこのコースを例会として山小屋泊でゆっくり楽しみたいと思っていた。4名の最少人数にはなったが、思っていた以上に沢山の花に巡り合えた素晴らしいアルプス縦走の旅になりました。やはり企画して良かったと思います。

朝日小屋にツェルトを忘れて来て帰宅後に電話してみると「取りに来ますか〜、たまに取りに来る人もいますよ〜」と女将に言われたが送ってもらうことにしました。紅葉の時期にでもまた行ってみたいくなるようなそんな山小屋でした。(M)



五輪尾根花園三角点付近 木道が滑りやすいので注意



随所の花が咲いています



緩やかな登りが続きますが花が多いので飽きることは無い



朝日岳山頂 あいにくの天候で展望なし



ワインまで出た夕食はアルプス最上位ランク



一夜明けて
青空が広がり雪倉岳、白馬岳が望めます



朝日神社と朝日岳



朝日小屋は水が豊富でトイレはウォッシュレットでした



花に見とれているとよく滑る木道が続きます
慎重に



雪倉岳山頂に着きましたが展望は望めません
少し前は晴れていたとか・・・残念



8月にチングルマを見ることはあまりありません
が、今年はドンピシャでした。



ガスが晴れると陽ざしがきついです。
もうすぐ三国境



この付近はコマクサも見ることができました



百名山の白馬岳ゲット！（坂本会長）
僕は何度目・・・？



出発前一瞬ガスが晴れて山頂が望めましたが
再び見えなくなりました。



こちらは2号館、食事はここで。
宿泊は1号館でした。広い小屋です。



再び山頂を越えて三国境へ
昨日歩いてきた雪倉岳が望めました



下山は新潟県の最高峰である小蓮華岳を越えて白
馬大池への稜線歩き

